

# Notoくらぶ

就労移行支援・就労継続支援 A 型・就労継続支援 B 型・就労定着支援 (New)  
放課後等デイサービス・相談支援・就労困難大学生支援 (New)

「気付き」で高める  
はたらくチカラ

## 障害のある方の就労を「ワンストップ」でサポート

2018 年秋、利用ニーズをさらに充足するために従来サービスを見直すと共に、新サービスを導入します。

### 【CONTENTS】

- ・ 就労移行支援キャリアセンタープラスの新カリキュラム「SojiPro」のご紹介と 11 月のカレンダー
- ・ 就労定着支援事業「Noto カレッジ・ウィズ」サービス開始のご案内
- ・ 東海地区の就労困難大学生支援の取り組み
- ・ 今月の就職事例（キャリアセンタープラス）
- ・ 各事業部のご紹介

### のとよーびのトピックス・お知らせ

#### 生徒さん募集中！！

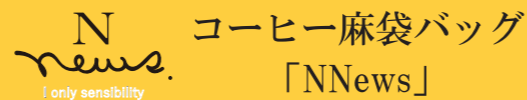
就労準備型「のとよーび」では、将来就労を目指す高校生に対し、働くチカラを身につけるトレーニングを行っています。働くイメージを持ちながらトレーニングすることや楽しみながら学ぶことはとても大切なことだと考えています。お子さんの将来を一人ひとりイメージしながら働くに繋がる支援をしていきます。早い時期に働くイメージをつけ、「可能性」につながる「気づきスイッチ」を見つけていきましょう。実践・コミュニケーション・機能トレーニングを中心に毎日たくさんのお子さんが頑張っています。

### NotoBee のトピックス・お知らせ

#### 利用者募集中！！

私たち Noto カレッジが目指す「就労継続支援 B 型 / NotoBee (ノトビー)」は、利用される方たちに、『はたらくためのチカラ』を高めて、もっと社会で活躍するぞ！』という気持ちをいつまでも持ち続けられる、そんな事業所を目指します。具体的業務に、珈琲の麻袋を活用したトートバックの制作業務があります。ハサミを使い解体する作業・アイロン掛け作業・ミシンを使う縫製作業などがあります。それ以外にも、パソコンのデータ入力作業や箱折りや袋詰めなどの軽作業もあり、利用される皆さんの可能な作業を行っています。

### ワークセンターのトピックス・お知らせ



ネットでも販売しております。  
ハンドメイドサイト minne にアクセス！



TEL 0584-77-7631  
担当 加藤・田中まで

## 就労移行支援キャリアセンタープラスの 新カリキュラム「SojiPro」のご紹介と

### 11月のカレンダー

新カリキュラム「SojiPro」とは、ビジネスマナーやコミュニケーションなど個別のカリキュラムを総合的かつ実践的に模擬会社として業務を行うことにより、仕事に対する主体的・合理的に行う能力と会社場面における態度を身に付ける内容です。

SojiProの中で、出来ないと思ったことができたり、自分の課題に気づいたり、アピールできることを見つけたりとたくさんの気づきを見つけることを目的としています。

プログラムでは、企画部、広報部、制作部など会社形式で行い、自分の仕事を自主的に行っていきます。入社してタイムカードを押すところから始まり、部署内のミーティングで仕事を調整し、各自で仕事を進めます。他部署との調整や電話対応、商品の企画や製作などを行います。

その中で報告、連絡、相談の適切なタイミングに気づいたり、挨拶のタイミングや返事の仕方など、日頃何気なくスルーしてしまうことにも気づき、その「気づき」を意識して、日々のカリキュラムに取り組んで、スキルアップを図ります。

|            |                             |
|------------|-----------------------------|
| 11月1日      | パソコン授業 エクセル Word            |
| 11月9日      | 仕事ができる人は段取り上手！              |
| 11月13日     | 「もっと自分を好きになる」自分との信頼関係の創り方講座 |
| 11月20日     | ビジネスマナー 時間意識で生活や仕事が変わる      |
| 11月26日～29日 | 総合実践 SojiPro                |

## 今月の就職事例（キャリアセンタープラス）

最近就職されたYさんは、社会経験があり、いろんな仕事にも就かれていました。体調を崩されてから自宅にいたことが多くなり、長い期間仕事から離れていましたが、やはり仕事をしたい意欲が出てきて、就労移行支援 Noto カレッジの利用を開始されました。

利用開始当初は体調が安定せず、毎日の通所は難しい感じでしたが、グループワークやコミュニケーション、ビジネスマナーなどのカリキュラムに参加し、Noto カレッジの安心できる環境に慣れていったことで徐々に利用日数が増えていきました。もともと仕事の経験があったので就職活動の選択にもある程度ご自身で考えておられ、職員と相談して就活を進めました。

そんな中以前の経験が活かせる会社の求人に巡り合いました。職員の方から、企業さんへ実習をお願いした所、快く受け頂けたので、実習を行い、仕事の内容、作業環境等を確認した上で応募に進みました。本人も支援員も体調面にはまだ不安はありましたが、企業さんの配慮もあり、勤務時間を午後からの勤務にすることが出来ました。仕事については、企業さんから高評価を得ました。Noto カレッジを利用することで体力にも自信が持てるようになったことが良い結果を生んだように思います。

本人の経験と職場実習をしたことでつけた自信が就労につながった就職事例でした。

## 東海地区の就労困難大学生支援の取り組み

**fabrica**  
general incorporated association



10月14日（日）名古屋駅前のウイंक愛知にて「働くチカラ PROJECT 実践報告会」が開催されました。Noto カレッジキャリアセンター NEXT（名古屋栄：就労移行支援事業所）センター長の徳本（一般社団法人 fabrica 事務局長）より春先より取組んできたコミュニケーションが苦手、発達障害の大学生の就活支援の取り組み、大学生在学中の就労移行支援事業所の活用、最後に今後の東海エリアの大学生支援についての報告が行われ、会場には80名以上の大学関係者、行政、福祉事業所など多数の方に参加いただきました。現在名古屋栄のNoto カレッジキャリアセンター NEXTにて働くチカラ PROJECT 基礎講座（10月11月）をSTARTしておりますのでご興味ある方は一般社団法人 fabrica (<http://www.fabrica.biz>) をご覧ください。

## 就労定着支援事業 「Noto カレッジ・ウィズ」 サービス開始のご案内



Noto カレッジは、過去5年間で51名の卒業生（就職者）※定員10名を送り出し、その方たちの定着支援を行ったノウハウを活かした就労定着支援を「Noto カレッジウィズ」として2018年10月から開始しました。

就労定着支援事業とは、利用者との相談を通じて生活面の課題を把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要となる支援を行う事業です。

具体的には、企業・自宅等への訪問や利用者の来所により、生活リズム、家計や体調の管理などに関する課題解決に向けて、必要な連絡調整や指導・助言等の支援を行います。

入社後6か月を過ぎた頃から最大3年間の利用が可能で、本人さんの状況や相談を受け付け、また企業さんの相談などにも対応する形で、本人さんと企業さんとのパイプ役として、定期的に訪問や来所によって雇用が長く定着するような支援を行ってまいります。